

年金受給権者が年金証書の再交付を申請するときの記載例

処理コード	
9610	01

農業者年金証書再交付申請書

(注)年金証書の記号番号の最初の数字が「1」は経営移譲年金、「2」は農業者老齢年金、「3」は特別農業者老齢年金、「4」は新農業者老齢年金、「5」は特別付加年金となっています。

(1)	年金種別 (記号) (番号)	
51	経営移譲年金の年金証書の記号番号	1
52	農業者老齢年金の年金証書の記号番号	2
53	特別農業者老齢年金の年金証書の記号番号	3
71	新農業者老齢年金の年金証書の記号番号	4
72	特別付加年金の年金証書の記号番号	5

※再交付を申請する年金種別記号番号を必ず○で囲んでください。

(2) (フリガナ)	ノウネン	タロウ	(3)	年	月	日
氏名	(氏) 農年	(名) 太郎	生年月日	大正 1	2	5
				昭和 2	0	4
				平成 3	0	1

該当する元号及び数字を○で囲み、生年月日が1桁の場合は前に0を記入すること。

(4) (フリガナ)	〒105-8010 トウキョウト ミナトク ニシシンバシ 1チヨウメ6バン21ゴウ
住所	東京 都道府県 港区西新橋 1丁目6番21号

ケン・グン・マチ番地等(数字)を正確に記入すること。

(5)	申請の理由	1 なくした	2 よごした又はやぶれた	(6)	提出年月日 (JA受付年月日)	令和 4	年	月	日		
						0	1	0	5	0	1

(記入方法)

(1)欄は、年金証書記号番号(12桁)の1桁目は年金種別の番号です。該当する番号に○をし、年金種別番号以下の11桁を記入してください。

(3)欄は、例えば昭和10年6月12日生まれの場合は、

大正 1	年	月	日
昭和 2	1	0	6
平成 3	1	0	1
	2		

のように年月日が1桁のときは、前に0を補い記入してください。

(5)欄は、該当する理由に○印を付けてください。

(6)欄は、再交付申請書をJAに提出する年月日を記入してください。

(添付書類)

よごしたり、やぶいたことによる申請のときは、その農業者年金証書

届出書を受け付けたJAの農林漁業団体統一コードを記入すること(JAが記入。なお、市区町村の取扱いのときは、種別を「6」として当該市区町村の都道府県・市区町村コードを記入すること)。

※ JA 記入欄	農林漁業団体統一コード 種別 都道府県 団体コード 支所コード 0 7 1 0 5 6 0 0 0	※ 受付印
×	基金記入欄	×
		受付印

(注)やぶれたり、よごしたりしたときは、当該年金証書が添付されているか確認し、添付されていない場合は、申請者に提出を求めると。当該年金証書は、基金に送付すること。また、なくした年金証書が発見された場合は、遅滞なく基金に送付すること。再交付した年金証書は、基金で処理後、新しい年金証書を送付します。